



2020年6月15日

各 位

会 社 名 ディーブイェックス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 柴崎 浩  
 (コード番号：3079 東証第一部)  
 問合せ先 取締役 執行役員 宮本 聡  
 電 話 03-5985-6832

## 2021年3月期業績予想および配当予想の公表に関するお知らせ

当社は、2020年5月15日に公表した「2020年3月期 決算短信[日本基準] (非連結)」において、2021年3月期の業績予想および配当予想の開示を一時見合わせておりましたが、このたび2021年3月期の業績予想の作成および配当予想の公表が可能となりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想について

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)個別業績予想値(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	17,979	△51	△52	△52	△5.11
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	22,121	446	453	314	29.39

(2) 2021年3月期通期個別業績予想値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	41,886	515	514	341	33.21
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	44,653	1,115	1,123	792	75.56

### (3) 公表の理由

当社は、2020年5月15日に公表した「2020年3月期 決算短信[日本基準]（非連結）」において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、重篤で緊急性が高い治療が確実に行われる体制を維持するために待機的な治療など緊急性の低い治療については可能な限り延期するなどの対策が医療機関において執られており、新型コロナウイルス感染症が収束する時期や症例数の減少など業績への影響を合理的に見通すことが困難であると判断し、業績予想の公表を見合わせ、予想値については未定とさせていただきました。

依然として新型コロナウイルスの影響は収束しておりませんが、5月25日に政府により緊急事態宣言が全面解除され経済活動が再開しつつあること、当社が属する医療機器業界では、5月22日に日本不整脈心電学会のCOVID-19対策ワーキンググループから不整脈手技における新型コロナウイルス感染症対策に関する提言として「地域の感染状況」、「疾患の重症度によるトリアージ」、「医療資材の充足度」を施設ごとに総合的に判断し、待機的な不整脈手技を再開する指針が公表されたこと、当社の4月以降現時点までの売上実績の推移に一定の底打ちの状況が確認されることから、新型コロナウイルス感染拡大の当社業績への影響は2020年6月以降収束に向かい、2020年9月まで影響が継続、第3四半期以降は一定範囲の影響に収まるものと想定し、業績予想を作成し公表するものであります。

なお、今回の業績予想にあたりましては、新型コロナウイルス感染拡大の第2波や再びの緊急事態宣言の事態について想定・反映しておりません。新たな事態が生じた場合は速やかに業績への影響をお知らせいたします。

## 2. 配当予想について

### (1) 配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	0.00	—	—	—
今回発表予想	—	0.00	—	24.00	24.00
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	—	0.00	—	24.00	24.00

### (2) 公表の理由

上記の業績予想および従来からの安定配当方針の継続を踏まえ、2021年3月期の期末配当を上記のとおり予想しております。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社で判断したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上